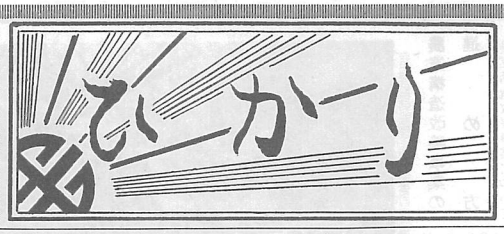

小さな親切で
新年を明るく

発行所
光町役場
匝瑳郡光町宮川5,451の5
電話横芝242—243

光中三年
大木和枝

新年おめでとうございます

元旦
光町役場

光中三年
行木夏枝

年頭の御挨拶

町長

新年御目出とうございます。

昭和三十九年の輝く初日を、一万二千の町民の皆さんと共に迎えて、ここにまた、心を新たにして、町勢発展の方途に向って邁進いたす事のできます事は、私の最も欣快とするところであります。

早いもので、私も町政を担当して六年目の春を迎えますが、町長のやるべき事はあくまでも町民のよりよき幸福のために働く事であり、それが町の責任者としての私に課せられた、義務であり町発展の基であると云う信念で一貫して居ります。

その為には何をやればよいか、何をなすべきか、とこれを考える時、あれこれと仕事の山積しておるのに悩み続けております。

希望は如何に多く、且つ大きくとも、限りある財政の下では、思い乍らもなし得ざる事が現況であり、町民の皆様の御要望にもそえない事も多々ありますが、その最も重要な仕事から逐次、実行に移して行く考えであります。

その第一としては、農業の振興を図るため、昨年から着手しております農業構造改善事業の計画を、力強く推進して、町の七〇%を占める農家が、近代化経営に進む事によって経済的にも安定した文化生活が送られる農業楽土の建設が一日も速かならん事を望んで居ります。

それに伴ない道路の整備は最も必要な事であります。

なお、町の農家の繁栄は、即ち、町の商家の発展にも結びつく事であります。

次に、住民の福祉増進、保健衛生の見地からは、東陽病院の施設充実を図るべく、先輩諸公により幾多の困難を重ねつつ開設維持されて来たこの病院を、時代にマッチした施設に強化する事は、現在管理責任を担う私の使命である事を痛感し、昨年以来隣接町村の賛同を願って参りましたが、近く組合立病院として発足し近代的施設ができる目安がたてられた事は非常に喜ばしき限りであると存じます。

次に、海岸地帯の開発でありますが、県の北部が工業都市と化しつつある時、県南の田園都市的存在の中に、光町海岸地帯も観光適地としての色彩が強くなって参りました。

その発展に即応した諸施設を、今後、年を逐うて備えて行きたいと存じます。

教育の諸施設強化は、町の将来を考える時最も必要な事であります。

特に、青少年の健全育成については、昨年青年研修の目的の許に、青年研修所を設置いたしましたが、之れ等の諸施設を念々充実しこれを中心として、日本人らしい、次の時代を担う青少年の健全育成について格段の努力を傾注する考えであります。

以上本年の事業の進め方についての考えの概略を述べましたが、いづれにしても、町政を進めるには町長だけでは出来ない事であり、町民の皆さん、亦それに関係した諸団体の熱烈なる御指導御援助がなければ、完全なる成果を期し難いと信じて居ります。

私の気持は、昇天の竜に劣らない意気込みでありますので、今迄以上の町民各位の絶大なる御協力をお願いすると共に皆さんの御幸福と、光町の弥栄を心からお祈りする次第であります。

新年を迎えて

町議会議長　鈴木喜代司

町の皆様、新年御目出度うございます。

皆様と共に健康でお祝の言葉を交はせることを、心から嬉しく思います。

私は新年を迎える度に、新年と云うものは何回迎えても よいものであると思います。体の方は年毎に嵩が増すばかりですが、精神の方は新年を迎える度に、何となしに新しくなり新しい希望や計画がわいてくる様な気持が一杯です。本年も是非あれをやってみよう、これもやってみようと云った具合であります。

皆様、御承知の様に当町も誕生以来すでに十年、一応基礎的に安定した事は申さずもありません。

これも町の皆様の御協力と御努力の賜でありまして深く感謝申上げる次第であります。

然しながら、諸種の点で成長したとは申し上げられますが、なすべき事はまだまだ山積して居ります。

経済部門に、教育部門に、亦建設事業にかつまた福祉事業にと。

私共議会議員は、常に皆様の代表であると云うプライドを持って、一歩一歩大がず、あわてず、手をにぎり、いそ地に足を踏みしめて進み抑制均衡法を金科玉条と致しまして、町政に協力これを育成しよりよき光町を造り出す様精進いたす所存であります。

皆様、昨年同様の御指導と御鞭撻を成し下さる様御願い致しまして御祝の言葉と致します。

表彰　功労者優良各種団体

午前十時から役場会議室で開催され町長はじめ町役場職員、町議、並びに町内各種団体代表者多数参列して新しい年の幸を祝福した。続いて、町の各種団体、個人の功労者の表彰式が挙行され次の方々に、表彰、また は感謝状が贈られました。

保健功労者

町医、校医　宝来一三
最上清幸　木戸六、一〇二
旧白浜村より引続き、町医校医として保健衛生に貢献する。

農事功労者

連合農事研究会長　川島正　宝来一三
昭和三十一年光町連合農事会設立以来会長として農業改良と指導に尽力する。

商工業功労者

商工会長　宮川五、葉治一四
昭和二十九年八月、光町商工会発足以来会長、次いで商工業協同組合長を兼ね、町の商工業発展に尽力。

教育協力功労者

光町PTA連絡協議会長　篠本七二六
日吉小、光中、光町PTA連絡協議会長を兼ね町の教育振興に力を尽す。

社会教育功労者

光町婦人会長　鈴木宮川五、六三八の一つね
現在婦人会活動に専念し滑なる運営と活動の原動力となる。婦人の地位向上に寄与する。

精農家

町の畑、主要作物甘藷の増産技術を永年に亘り研究し多収穫に優秀な実績を収めると共に地域農家の指導に当り農産振興に貢献する。

優良団体

光町婦人会　会員一、四八〇名、公明選挙運動の推進に協力する。

篠本三区婦人会
二名、貯蓄と婦人学級等により新生活運動の推進に尽力する。

木戸八九戸、環境衛生
八戸、減運動に成果を収める。

小川合区婦人会
小川合の計画性の新設、改修の計画性と国民持、五七戸、道路の維持、改修の以来部落年金制度の以来部落実行完成される。

落合区納入
二又納入、組合員四八名、全戸組合加入、年報九九名、以上納期内納入、償金は積立基金として活用する。

篤行者

椎名重良　教育
視聴覚教育の撮影機寄附宮川五、四六七
映写機太郎　宮川六、〇一八
上の一三学校保健体育向上のため東陽小に
ットの一基寄附

表彰

七木一郎　校保健体育向上
東京在住小学校篠本一郎　清一郎基金出寄附
徳増英三郎　浜崎登　攀基本区
白井三郎　金三万円寄附
東瓦研究所　東陽病院薬剤師
御園智恵子　科
小倉光中一郎　教育研究
飯田政治　教育
小田微　教育
三坪理科　教材として観察池寄附
御園鏡　台
宮川六四九　東陽

若い人が農業をできるように

千葉県知事　友納武人

私は過去十年以上、千葉の県政に関与していますが、いろんなものが変っている。二階建ての県庁が十一階になり、県都に八階建てのデパートが二つできたというような驚くべき変遷をしていますが、なんといっても一番変ったのは農業じゃないかと思います。夏休みの終りから九月始めには稲刈もすんで、トマトやさゆうりは一年中生産できるということは想像もできなかったことです。口を開けば千葉県の変ったことを、京葉工業地帯で表現するけど、それ以上に農業は発展しているわけです。しかし、そういう進歩をした農業でも、実際問題となると、農業による所得は低い、農村に若い人がいつかず、年寄りばかりが農業をやっていると いうわけですから、なんとかもう少し興味を持たせるようにしたい。このように県の農政の出先、農業団体、あるいは市町村と、農政に対する関心を高めることによって、農民と一緒に共同して農業を振興していくということをやっていきたいと私は思っています。

ならないと思っています。それにはまず、共同して農業を考えていくことが大事です。協業とか構造改善というか狭い意味のものでなく、もっと広い意味の農業の共同化という葉から東京の市場へは六十億をこす品が出荷されているがその二割ぐらいは損をしているという話です。これは、自分の農業の進歩におぼれているというか、自分のところはいい生産品がとれるんだという自覚があまりに強すぎて、個々においてはすぐれているがまとまっていない。出荷も生産も非常にバラバラになっていることに原因があるようです。農業へのてこ入れにはいろいろありますが、やはりなんといっても、県の農政機関がバラバラであってはだめです。農業の方に共同した農業ということを指導する以上は、県の出先の農政機関がほんとうに一本にならなければなりません。もうひとつ大事なことは、農業団体というものが、農民の改善というか、農民の福祉の増進、農業所得の増進ということにほんとうに熱意を持った農業団体になっても視察したのち午後の予定地小見川町に向った。

なお町民の皆さんから寄せられた要望質問等については、移動県庁での発表の有無にかかわらず、総べて文書をもって当日県に提出いたしました。

なお、この行事を行うにあたりまして、各機関及び団体の代表者の方々の御協力に対しまして、紙上をかり厚くお礼申し上げます。

移動県庁開設される

第五回移動県庁が昨年十二月十日午前九時三十分から光中学校体育館で開かれました。当日は県より友納知事さんをはじめ地元選出の県議会議員、川上総務部長、北原衛生民生部長、木村農林部長、松垣土木部長、下川農林部長、民室長、県の出先である銚子機関の所長及び海匝郡市及び四隣の市町長、議会議長等がお出でになり、町内各団体長さん等の御配慮により参集した約五百名の町民と、社会科の勉強を兼ねた中学校高学年の見学により体育館内は文字通りの超満員であった。会は知事挨拶、地元町長挨拶に引続いて質疑応答に移り、光町民として県に対する切実な要望質問等活発な意見が相次いで発表され、知事さんを始め関係の部長さん方の応答等が行われた。

主な要望質問等を挙げますと（順不同）農業構造改善事業の問題、消防施設、道路の問題、観光施設、農業改良普及所の問題、大利根用水問題、栗山川改修、物価、内職等々すでに予定時刻を経過しても発表者が多勢残る状況で、午前十一時四十五分移動県庁を終了しました。次いで知事さんの一行は東陽病院を見川町に向った。